

# Go home News だごぼぼはん だより

## 報恩講を お迎えします

本年も10月31日から11月1日まで常入寺の報恩講をお迎えさせていただきます。本年はコロナ渦でなかなかいつも通りにできません、感染対策を十分に講じながらも浄土真宗の寺院の年中行事の中で一番大切な仏事だということを踏まえながら開催させていただきます。皆様方は非報恩講に足を運び一座でもお参りください。よろしくお願います。

報恩講というのは、いうまでもなく私たちの宗祖親鸞聖人の祥月命日を縁として勤められる仏事です。親鸞聖人は弘長2年11

月28日(1263年1月16日)にお亡くなりになっていきます。お亡くなりになったときの様子について『御伝鈔』という書物には「しこうして同第八日午時、頭北面西右脇に臥し給いて、ついに念仏の息たえましましおわりぬ。時に、頰齡九旬に満ちたまう」と書きとどれています。単に亡くなられたとは書いてなく「念佛の息絶えましおわりぬ」と表現されているのです。本当に亡くなられるまで念佛を称えておられたかどうかは疑問に思ってしまうことありますが、少なくとも、立ち会われた方々にはそう聞こえたのでしよう。それぐらい常にお念仏を申されていたのが親鸞聖人であったと私は思い

### 今日のことば

老いが 病が 死が  
私の人生を  
問いかけています

ます。そういう親鸞聖人の報恩講に皆様方は非お参りいただき、「南無阿弥陀仏」といっしょに念仏申すひとときを送りたいものだと思います。

住職・坊守並びに世話方は皆様方が報恩講にお参りいただけるよう精一杯準備してお待ち申しております。どうぞ是非お参りください。



# 修 嚴 講 恩 報

十月三十一日より十一月一日まで

※感染症対策に努めます

一日のオトキは持ち帰り用のお弁当にします。遠方の方を除いて自宅にて召し上りください。

椅子席です、また席と席の間をできる限り開けます。

入り口にアルコール消毒液をおいておきますので、手指を消毒ください。

お手洗いにはタオルを置かずペーパータオルを設置します。

お参りの節にはマスクを着用ください。

体調が優れないお方は、申し訳ありませんがお控えください。

### 要 法 忌 正 御

十一月二十二日(日)  
午前十時より  
午後四時まで

※午後二時より東老田尼講の通弔法要が勤まります。法話は位職がいたします。状況によって内容を変更する場合があります。

十月三十一日(土)  
午後二時 午後のお勤め  
十一月一日(日)  
午前九時半 午前のお勤め  
午後一時半 纏めのお勤め

午後のお勤め、午前のお勤め、纏めのお勤めの後それぞれお説教があります。お説教は南砺市の松井勇さんです。

【あとあがき】★最近インターネットを見てみるとコロナ渦という文字がたまに目に入ります。最初は漢字間違えられたのかなと思っ  
ていたのですが、最近はこの  
いう表現の方が私的には  
しっくりくるかも入れない  
と思うようになっていきます。  
▲禍という漢字はわざわざい  
という意味があるそうです。  
新型コロナウイルスによっ  
て災難が起こっているとい  
う意味がコロナ禍という表  
現なのでしょう。▼この表  
現だと主語はコロナです。  
ここが私はしっくりこない  
んですよね。コロナウイル  
スは安全だと言うことは思  
いませんが、でもこの今の  
状態はコロナが原因と言う  
よりはコロナが縁となつて、  
私たちが人間の目の塞ぎた  
なる状況を見せつけられて  
いるような気がするのです。  
♥コロナ感染者に対しての  
差別的対応。そして感染リ  
スクの高い人に対する差別  
的対応。本当にいやになっ  
てきます。いわばコロナに  
よって人間の悪性の渦に巻  
き込まれ右往左往していた  
りその渦に巻き込まれ私た  
ちもいつの間にか染まっ  
ているのではないでしょう  
か。そういうことを考えると「  
コロナ渦」という表現が私  
はしつくりきまず。

## 椅子を貸し出します

常入寺には参詣用にお座敷用のいすが 40 脚以上あります。ご法事の時など足の悪い方々のためにこの椅子をお貸しもさせていただきます。(但し、お寺の行事がない時) ぜひご利用ください。また皿、コップ、大鍋などもお貸しできます。

貸出料は無料です。

### 【お知らせ】

お寺の横にある畑に銀杏の木があります。10月になると実が徐々に実りだし墜ちていきます。そこで皆様にお裾分け、自宅で食べられる分に限り銀杏をご自由に拾ってってください。(お寺に声をかける必要ありません)

## < 御願い >

報恩講と御正忌法要を当寺で勤めさせていただきますので、

**10月30日～11月1日、11月22日は**皆様のお宅への**月参りは休止**し、報恩講、御正忌法要のお勤めと併せて本堂にてお勤めさせていただきます。是非とも報恩講、御正忌法要にお参りください。ご理解いただきますよう御願いたします。またどうしてもと言われる方は前もってお寺まで電話ください。日時の変更など対応させていただきます。

## 8月より 朝寝坊日曜礼拝

を始めます

4月より再開予定だったご命日のつどいを新型コロナウイルスの感染症流行により今年の開催を断念していただきます。そのためなんとなくなのですが、本堂の阿弥陀さまがさみしがっておられるような気がしてなりません(住職の個人的な感想です)。そのため8月より毎週日曜に本堂に集まっていたいただき一緒に『正信偈』のお勤めをおこなう場を開いています。みなさんとお勤めするだけです。時間は15〜20分程度で終わります。月参りのお勤めが少しでも上手になりたいというお方も最適かと思えます。どうぞ日曜日の朝、覚えておられたら是非ご参加ください。お勤めの本もあります。お待ちいたしております。お願いたします。

開催日 毎週日曜日 午前8時より

内容 正信偈 草四句目下 和讃 同朋奉讃式  
持ち物 念珠、マスク、その他必要もの  
いつも月参りでおこなうお勤めです

参加費 無 料

発行 真宗大谷派 常 入 寺

電話 九三〇一〇一六一富山市東老田七八七  
住職携帯 (〇七六) 四三六一〇八一六  
発行責任 青井 和成  
九〇一三七六四一三九八三



LINEはこちらから↓

✓お参りの変更

✓法事の相談

✓その他

こちらからでもできます

